

もしも私が

十文字中学校2年

秦帆花 はた ほのか

もしも私が

80年前の広島に生まれていたら
無邪気に校庭で遊ぶことが
できなかっただろう

もしも私が

今、ウクライナに住んでいたら
安心して眠ることが
できないだろう

どうすれば戦争がこの世から
なくなるのだろうか

もしも一人一人が

となりの人の気持ちを
想像し、互いに思いやりをもって
話し合うことができれば
無邪気に校庭で遊んだり

安心して眠ったりすることが
できる世界に近づけるのではないだろうか

「個性」

十文字中学校2年

もりやま しゅんすけ
森山 竣介

みんな同じ人間同士なのに
どうして傷つけ合うのだろうか

いじめる者は強いのだろうか
いじめられる者は弱いのだろうか

強いのであれば

弱い者を守る強さに変えればいい

弱いのであれば

救いを求めればいい

傷ついている人も声をあげよう

一人一人にある大事な

「個性」

手を取り合って

支え合っていこう

生きていけば

十文字中学校3年

里川 結祢
さとがわ ゆいね

生きていけば

たくさんある

辛いこと

逃げ出したいこと

傷つくことが

きつとずっと生きていけばもっとたくさんあるはず

でも

そんなことがあっても

生きていけば

それ以上にうれしいことがたくさんあるはず

好きなことに出会えること

おいしいごはんが食べられること

人とめぐりあえること

それは生きていなければ出会えないもの

ひとりにひとつしかない

一度きりの人生で出会えるもの

生きていれば出会える

たくさんのことに

生きていれば

命があるから

十文字中学校一年

望月 颯真
もちづき そうま

ひとつしかないこの命

だれでもない自分の命

泣いた時も笑った時も

命があるから感じられる

花が咲いて生きるように人間も生きている

それぞれの個性でそれぞれの道

だからもっと大切にしよう

友だちの言葉は

春のひざしみたいに

ぽかぽか心をあたためる

だからぼくも

だれかにやさしいひかりをわけたい